

4 月定例教育委員会会議録【概要版】

開催年月日	令和7年4月23日（水）	場 所	市役所本庁 災害対策本部室
開催時間	14時10分 から 14時50分まで		
出席者	教育長	高森 賢一	
	教育委員	宮田 靖、久世由美子、甲斐千尋、遠田真央	
	参 与	丸山真二、岩佐正文、佐藤幸恵、岩切隆人、早瀬誠一郎、尾方農一、 甲斐保孝、柴由美子、岡田健一、古川久師	
◎ 開 会 高森教育長が開会を宣した。（14時10分） 令和7年度新任の課長、分室長及び指導主事の自己紹介が行われた。			
◎ 会議録の承認 3月26日（水）に開催された3月定例教育委員会の会議録が承認された。			
◎ 事務報告 ◆教育長より以下の業務報告が行われた。 ・教職員辞令交付式 ・総合型地域スポーツクラブ設立総会 ・市職員転出者・新規教職員辞令交付 ・第1回初期研修講話 ・部活動指導員辞令交付式 ・岡富中学校入学式 ・文科省研修生市長表敬 ・島野浦学園入学式 ・ナーブネット通信テスト兼防災オンライン講話 ・教育研修所常任研究員委嘱状交付式 ・九州医療科学大学自己点検・自己評価委員会総会 ・市子ども会育成連絡協議会総会 ・風と土の学校ロッジ森の整備オープンセレモニー ・各課題案事項等ヒアリング ・第1回市校長会			

◆教育委員より以下の報告が行われた。

◎) 4月20日に子ども会育成連絡協議会の総会に参加したので、少し感想を申し上げたい。まず一番に感じたことは、子ども会育成連絡協議会の役員について、年間を通して様々な事業、ジュニアリーダーの育成など、子どもたちの健全育成を目指しての献身的な取り組みを日々されているんだなあというのを強く感じたところである。終わった後に話を聞かせてもらったが、残念に思ったのは、単位子ども会の登録数が大変少なくなっていて、今年度は、市全体で46の登録になっているということだった。延岡市内の学校数から見て、この単位子ども会数の46というのは、本当に少なくなっているんだなあという実感を持ったところである。子どもの数が少なくなっているっていうのもあるかもしれない。また、指導者の問題であるとか、理由はいろいろあると思うが、学校・家庭・地域の連携の中で子どもを育てましようっていうことを考えると、こういった地域での活動は非常に大切なものになあと思いながら話を聞いたところであった。わかあゆ教育プランの中にも体験活動の充実ということが謳ってあるので、こうした異年齢集団での生活や交流、それから地域社会との交流とか実体験、そういった体験を通して成功体験や失敗体験というのは、子どもの成長には欠かせないものではないかなあと思っている。併せて、そういった子ども会の活動が活性化すると、親同士の交流の場にもなるし、相互の学びの場にもなるのになと思ったところである。私たちもそうだが、子どもたちが地域の大人たちと交流を持つことによって、地域の活力が生まれ高まっていくひとつにはなっていくんではないかなあと思っている。先ほど社会教育委員の方との意見交換の中でも出されたが、地域の大人たちが地域の子どものたちに関心を持つことによって地域の安全も生まれていくんではないかなあと思う。子ども会活動が、地域コミュニティの持続的発展の礎になってもらいたいなあという感想を持ったところである。

◎) 4月9日に延岡中学校の入学式に参列した。子どもたちが入学する顔を見たときに、なんと生き生きしているんだろうと感じた。これを卒業するまでずっと持ってくれると嬉しいなと思った。4月12日は、延岡市の水泳協会の理事会に参加したが、今年から中学校の水泳の大会がなくなる。もちろん他の所もそうになっていくと思うが、年6回ぐらいしかなかった大会が5回に減って行って、子どもたちの人数がこんなに少ないのかなっていうのをひしひしと感じて、もっと増えないのかなと思った。中学校が、今度から大会がないので、中体連として表彰式ももちろ

んない。賞状とかトロフィーとかどうするんだろうっていう、寂しいよなっていう話で、協会の総会は終わった。そして、22日の校長会に参加したが、なんと今年の校長先生たちは元気がいいのかってすごく感じた。先生たちがすごく元気でいらっしゃるなあって。引き続きずっと元気のいい先生であって欲しいなと感じた。

- ◎) 4月9日に学びの多様化学校の入学式に参列した。少人数だったので教室で開催された。校長先生等とも話したが、すごくいい学校だし、先生たちもいい雰囲気だったし、子どもたちも、どうして不登校になるんだろうって思うくらいの明るい感じで、ただ、今まで行っていた学校の人数とか雰囲気とかが合わなかっただけで、あんなふうに環境を変えてあげれば、子どもたちも生き生きできて、楽しい学校生活が送れるんだなと感じた。10日は星雲高校の入学式に出席した。先ほどの社会教育委員との会議で出た延岡市のLINEの話について、私も登録しており、結構すごく便利だと思うが、先ほど言われたように、いっぱい情報が入り過ぎていて、見られないところがある。例えば延岡市LINE教育とか、延岡市LINEの変更とか、そういうふうに、ここで話す話じゃないかもしれないが、そういうふうに分けると、もっと自分が欲しい情報だけのLINEを登録しておけるようになればいいのかなと。もっとSNSとか活用して宣伝したいっていうのも、その1つに入ると思う。せっかくいいツールだと思うので、もったいないと思う。

- ◎) 昨夜の校長会で短歌の話があったので一句詠みたい。教育長が昨日挨拶の中で短歌を詠まれていたので私もやってみようと思う。「桜咲き 学校始まり 教育会議 楽しく通学 学童の顔」昨日は、本当に和気あいあいと、みんな楽しくて、学校の校長先生方で新任の方が11名いたが、顔見知りの方が多くて、すぐ溶け込んだような感じがした。延岡の教育行政があのように楽しく、そして学校の中も楽しく過ごせるようになるといいなと感じる。4月11日には方財小学校の入学式に参列した。A委員の地元であり、息子さん、そして前にうちの会社に来た子どもたちが手を振って迎えてくれた。6名の入学式だった。その地域の人口は747名、世帯数が297世帯あるそうで、あの小さなところにそれだけの人がいて、入学式が6名っていうのはすごくアンバランスだなと思った。それだけ沿岸部っていうのは、若い人たちには人気がないのかなと。そして高齢化社会になったんだなっていうのを感じて帰った。校長先生が子どもたち6名に紙芝居、三枚の紙を渡して、本気で学習すること、いつも笑顔の子どもになろう、運動大好きな子どもでいよう、ということで教訓されていた。学校とは、やっぱりそういうものだと思う。後でまた、学校教育課などの報告があると思うが、いじめの問題とか不登校とか、

そういうものがあって、その数字を見ると、とても心が痛む。そういうものがなぜあるのかなって思っているので、早く解決方法を見つけてあげたらいいのになと思ったところである。

◆各課からの事務報告

- 学校教育課長より、4月7日の各学校の始業や9日・11日の入学式、また3月期や令和6年度の生徒指導に関する状況等について報告があった。

◎) 不登校の数っていうのは非常に毎月気になっているところで、特に3月期になると、小学校であれば6年生、中学校であれば3年生の数っていうのは非常に気になっているところであったが、先ほど課長から人数の報告をいただき感謝申し上げる。課長も言われたように、例えば小学校の6年生だったら、そのまま頑張っって中学校に行ってもらいたいし、中学校を卒業する3年生には高校進学、それからまた目的のあった進路先へと、小学校中学校のときに、ちょっと不登校傾向だったっていう子どもたちも、学年が変われば、気持ちを新たに頑張ってもらいたいなあという思いを強く持ったところである。

◎ 議 事

◆議案第1号 令和7年度延岡市青少年指導員の表彰（社会教育課）

- 社会教育課長補佐より、青少年指導員として20年以上活動し、その功績が特に優良である者として選考された被表彰候補者について説明があり、異議なく承認された。

◎ 協 議

◆「令和7年度の協議事項」について（教育政策課）

- 教育政策課長より、令和7年度の定例会における協議事項（案）について説明があり、案のとおり進めていくこととなった。

◎ その他

◆5月定例教育委員会の日程について（教育政策課）

- 5月定例教育委員会については、5月27日（火）の13時30分から、議会第2委員会室で開催する。

◎ 閉会

高森教育長が閉会を宣し、終了した。 （14 時 50 分）